

日本の最先端を聴く!! 中古住宅ストックをどう活かすか!?

そのヴィジョン、手法、そして課題

日本国内に 800 万戸余りあると言われる中古住宅ストック・・・これらをどう活かしていくかがいかに重要な課題か、住宅・不動産業や地域の振興・活性化に携わる私たちの誰もが認識するところです。

中古住宅の“質”やリフォーム工事後の“価値”をいかに顧客に伝えるか。また、快適で豊かな暮らしを提供するリフォーム、そして流通のあり方は？

国に政策提言し、日本の最先端で指導的立場にある小沢氏に、中古住宅市場の流通活性化のポイントをお話しいたします。

講 師



日本政策投資銀行グループ
株式会社 価値総合研究所

主席研究員 小沢 理市郎 氏

■プロフィール：首都大学東京 工学部 建築学科卒業。

株式会社住信基礎研究所等を経て 2002 年 11 月に入社。

不動産流通、住環境、住宅地再生、金融・税制、住宅セーフティネット、環境政策など、多様な視点からの政策立案、企業コンサルティングを行う。

■専門分野：住宅・土地政策、不動産流通政策、都市・地域政策

2014年 10月 28日 (火)

15:00 (受付) ~ 17:00

長野県不動産会館 会議室

参加費：1,000 円 (資料・テキスト代)

○お問い合わせ先

NPO 長野県定期借地借家権推進機構 事務局 TEL026-213-4868 (田中)

※駐車場がございませんので、公共交通機関か近隣の有料駐車場をご利用ください

参加申込書

フリガナ

お名前

会社名
団体名

部署

連絡先 TEL

e-mail

FAX 送信先 026-213-4898 申込締め切り 10月 24日 (金)

■主催：NPO 長野県定期借地借家権推進機構 共催：長野県宅地建物取引業協会 後援：新建新聞社